

Annual Report

AIESEC Nanzan Local Committee

2010



目次

CONTENTS

委員長挨拶 P.2

受け入れ事業局活動報告 P.3

送り出し事業局活動報告 P.8

外部関係局活動報告 P.14

財務局活動報告 P.15

国内会議 P.20

年間活動報告 P.22

協力外部一覧 P.24

協力企業一覧 P.25

委員会概要 P.26

委員長挨拶

PRESIDENT GREETING



第42代 委員長
経営学部経営学科
西岡綾

地域社会に根ざした継続した発信力のある組織へ

平素は格別のご理解、ご指導いただきまして誠にありがとうございます。2010年度アイセック南山大学委員会の年間活動報告をさせていただきます。

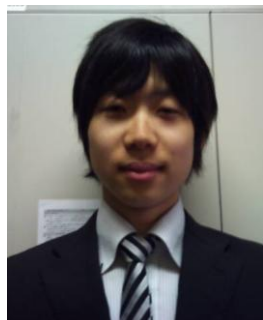
2010年度、アイセック南山大学委員会は「地域社会に根ざした継続した発信力のある組織へ」を目標に掲げて活動をして参りました。結果、送り出し研修11件、受け入れ研修4件の計15件の研修を実現することができました。昨年度もこのような研修成果を上げることができたのも、ステイクホルダーの皆様からのご支援があったからこそであると感じております。

また、昨年度は外部から信頼を得られる組織を維持していくため、委員会規約の整備や、新規理事獲得に尽力致しました。加えて、組織の外部への発信力強化のため、活動の新聞掲載、委員会ホームページの整備、SNSへの着手に注力致しました。今後、委員会がより多くの方に認知していただけるよう、委員会の発展に向けた新たな基盤を構築することができました。

今、アイセック南山大学委員会は、多彩な経営資源を礎とする大いなる躍進のときを迎えております。今後とも、あらゆるステイクホルダーの方々から信頼をいただき、日々活動の幅を拡大していくNPOとなるべく、さらなる努力を重ねて参ります。今後とも私どもの成長にご期待いただき、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

受け入れ事業局活動報告

ACTIVITY REPORT OF IN COMING EXCHANGE



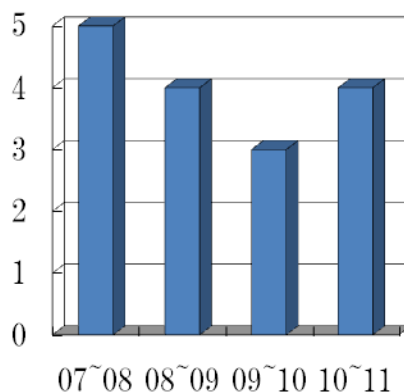
研修内容の向上 ～Be a Life Change Agent～

平素より格別なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
 今年度受け入れ事業局では、研修内容の向上を目指し、より良いインターンシップの提案とその付加価値をつけることを強く意識して活動して参りました。具体的には、それぞれのインターンシップにおける企画書を導入し、インターンシップに対する満足度の向上を目指しました。また、研修生のためのレセプションイベントを開催し、研修生の学びの場を作り上げることができました。
 今期の成果と致しましては、皆様のご協力により、年間4名の学生を受け入れることができました。また、新たな研修生受け入れ企業として、東海興業株式会社様にご協力をいただきました。一昨年度以上の成果を出すことができましたのも、ひとえに関係外部の皆様のご協力のおかげであり、心より感謝致します。
 今後も、局員一同一丸となって、より学びの機会を作ることのできるインターンシップを作成できるよう邁進致しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

文責)受け入れ事業局局長 西野雄太

■ 研修生受け入れ企業様数

毎年度、引き続き研修生を受け入れて下さっている企業様のおかげで安定した研修数を保つことができいております。今後もよりよい研修運営に励んで参ります。



研修先企業・研修生情報

研修生 (出身国)	研修期間	研修先企業	事業内容
馬龍平(中国)	2010/07~2010/08	安井家具株式会社	家具・インテリア用品小売
Vu Thi Thu Trang (ベトナム)	2010/10~2010/12	株式会社榎屋	化学製品・自動車用資材製造
Dang Thu Giang (ベトナム)	2010/10~2010/12	株式会社榎屋	化学製品・自動車用資材製造
Martin Jor medal (スウェーデン)	2011/01~2011/06	株式会社エイチーム	携帯電話ゲームサイトのコンテンツ作成

(敬称略・順不同)

研修レポート

INTERNSHIP REPORT



↑ダン ツ ザンさん ↑ブ ティトウ チャンさん

↑マッティン ヨルメダールさん

研修生名	Dang Thu Giang (ダン ツ ザン)	Vu Thi Thu Trang (ブ ティトウ チャン)
出身国	ベトナム	
大学名 (専攻含む)	ハノイ貿易大学 対外貿易学部 日本語学科	
研修先 (企業名)	株式会社榎屋	
期間	2010/10~2010/12	
研修概要	面談などを通して会社の概要社歴や貿易について学ぶ。 グループ会社への工場見学。 トヨタ博物館・記念館、また、メッセナゴヤなどへの営業同行。	

研修生名	Martin Jormedal (マッティン=ヨルメダール)
出身国	スウェーデン
大学名 (専攻含む)	「Linkopings Praktiska」 私立高等学校 コンピュータ工学
研修先 (企業名)	株式会社エイチーム
期間	2011/01~2011/06
研修概要	携帯電話向けコンテンツの開発・プログラミング



株式会社槌屋様研修レポート

INTERNSHIP REPORT



研修生のある一日

7:15

8:15

18:00

23:00

起床・朝食

槌屋様に出社
研修を行う

帰宅・夕食

入浴後
ホームステイ
家族のお子様と遊ぶ

就寝

●研修生チャンさんの声

将来の仕事を考える上で大きく役立つ。

研修先である槌屋株式会社様は、ホームステイ先のご家族に加えて日本における私の第二の家族のように思っています。国際業務室において社員の方々とお話をしたり、営業部門の方々と外出して顧客の方にお会いするなどして、日本人の働き方を知ることが出来ました。

私が槌屋様に感謝していることは、槌屋様が常に私の将来の仕事の手助けになることをしてくださったことです。例えば、私が卒業後に税関で働くことを希望していると知った社員の方々は、私の勉強になるようにとインターンシップの計画を名古屋港や名古屋空港での見学をするというものに変更してくださり、将来の仕事を考えるうえで大いに役立ちました。

●企業様の声

お二人にはやりたいことを達成して欲しい。

お二人が提出するレポートに毎日のことがしっかりと書かれており、これより、意欲的に取り組み、より多くの知識を得ようとしていると感じられます。

お二人には、槌屋に研修に来る前に自分が持っていた、もともとの目標を思い起こし、自分のやりたいことを達成していただきたい。社員も刺激を受ける機会があるし、今後、帰国した後も社員と仲良くやっていければいいと思います。

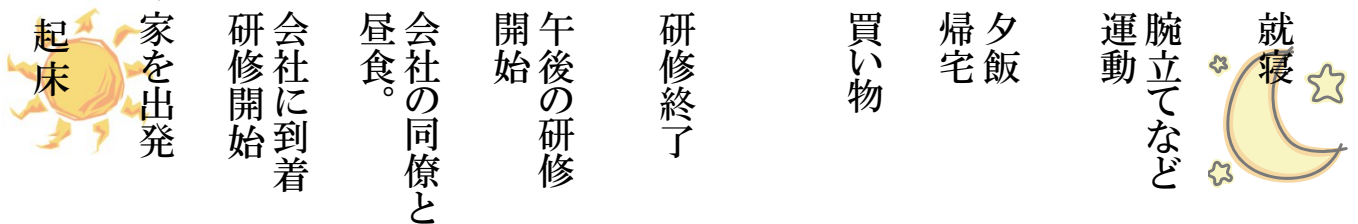
株式会社エイチーム様研修レポート

INTERNSHIP REPORT



研修生のある一日

8:10 9:25 10:00 13:00 14:00 19:00 20:00 20:30 21:30 1:00



●研修生マッティンさんの声 実務的なプログラミングを学べる

インターンシップに参加した理由は二つあります。ひとつは、実務的なプログラミングの経験をつむためです。大学でもコンピューター工学を勉強していますが、研究的なもので、実際の仕事のプログラミングとは違うものでした。二つ目の理由は、IT系の経営やソフトウェア開発の計画を経験したかったからです。研修の中で、前者の実務的な経験はつめていると感じてとても満足しています。しかし、経営のノウハウなどはまだ学べていないと思うので、今後どんどん学んでいきたいと思います。

●受け入れ企業様の声 ネイティブの人の考え方を知れる

マッティンさんはプログラマーとして積極的に活躍してくれます。日本人とは違う、外国人のズバズバとした物言いは、社内に良い影響を与えていて逆に良いと感じます。

弊社で扱っているものは、国内外を問わないグローバルな商品なので、ネイティブの人の考え方を知れるのはとても良いです。優秀な人材を提供してくれるところがアイセックの魅力だと思います。

エイチーム様レセプション RECEPTION EVENT AT ATEAM

イベント開催日時・場所	2010年3月12日(土) 名古屋ルーセントタワー(エイチーム様社内)
協力してくださった方	株式会社エイチーム様
イベント参加者数	エイチームの社員の田村様 研修生のマッティンさん アイセックメンバー25人程度
イベントの概要	インターンシップの中間報告会 エイチーム様・マッティンさん・アイセックの三者によるパネルディスカッション エイチーム様による就活セミナー

研修生(マッティンさん)の声

今回は社員の方は田村さんだけであったので、また機会があれば他のエイチームの社員の方も参加してスマートフォンについて、業界に関してグループワークで話し合えたらいいですね。

就活セミナーに関しても、就活は学生が関係するものであり、アイセックメンバーの皆が自分の意見を持っていました。

就活セミナーにおける、愛される会社についての議論で日本人の意見を聞き、言い合えるのが面白く楽しかったです。

株式会社エイチーム田村様の声

アイセックメンバーの参加人数が意外にも多くてびっくりしました。コンテンツはアイセックのメンバーのためになればいいと思い考えました。サークル活動を楽しんでいる学生さんたちと関わって私も10年ほど若返った気分になりましたね。



←パネルディスカッションにて



送り出し事業局活動報告

ACTIVITY REPORT OF OUT GOING EXCHANGE



人とのつながりを生かした質の高い研修

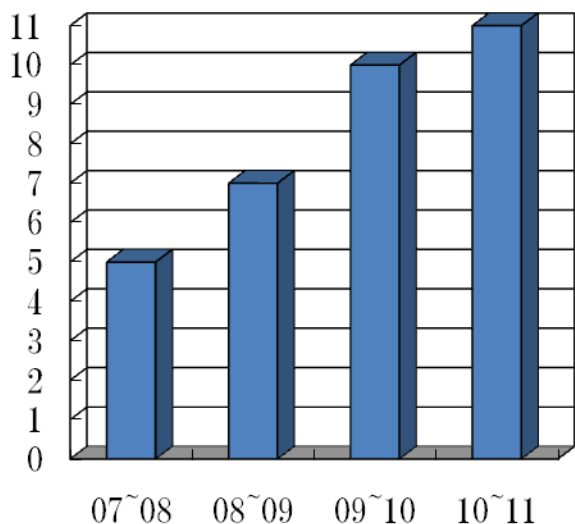
平素より格別なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度送り出し事業局では、「人とのつながりを生かした質の高い研修」を数多く生み出すことを目指して活動して参りました。具体的には、パートナー企業であります、英会話スクールのアイザック様とインターンシップ参加生とのコラボレーション企画や、同じ志を持ってインターンシップに参加する学生同士の交流の場を実現することが出来ました。所属大学に関わらず、国際的に活躍を目指す学生同士の交流は、互いを高め合い有意義なものになりました。

今期の成果と致しましては、年間で11名の学生を送り出すことができました。一昨年以上の研修を実現できたのも、日頃からプロモーション活動や面接試験等でご尽力いただきました大学の先生方のおかげであると心より感謝致しております。

今後も、より学生にとって有意義なインターンシップ運営を目指し、局員一同活動して参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

文責)送り出し事業局局長 佐々木菜々子



■ 送り出し研修生数

プロモーション活動の充実化、学生同士のアイゼックの認知度の向上により、2007年度から順調に研修生数を伸ばしております。今後もより多くの学生に有意義な研修を経験していただけるよう努力して参ります。



送り出し研修報告

INTERNSHIP REPORT



現在研修中の研修生

(敬称略・順不同)

研修生	大学名	期間	研修先(所在国)	研修内容
友永絵里	名古屋外国語大学(現代国際学部現代英語学科2年)	2011/01～ 2012/01	Gala Tours (ハンガリー)	旅行業務、通訳、日本語の書類を英訳など
川島瞳	名古屋外国語大学(外国語学部英米語学科3年)	2011/03～ 2011/10	Park Hotel International Limited(香港)	ホテルでのフロント業務

研修を終了した研修生

研修生	大学名	期間	研修先(所在国)	研修内容
兼田純	名古屋外国語大学 (外国語学部 英米語学科3年)	2010/07～ 2011/01	Bukit Jambul Hotel (マレーシア)	接客、その他お客様へのサービス全般
久村雄也	南山大学 (経済学部3年)	2010/08～ 2011/02	Park Hotel(香港)	ホテルでのフロント業務
吉房良平	南山大学(人文学部心理人間学科3年)	2010/06～ 2010/07	Maligaya House (フィリピン)	フィリピンを法的に認めてもらうための法手続業務
大塚 葵	名古屋外国語大学 (外国語学部英米語学科卒業)	2010/07～ 2010/09	A Call for the Restoration of Environment by Awareness Through Exchange(フィリピン)	学生に環境問題について教える、学校運営に携わる等
梶並瑞穂	名古屋外国語大学(現代国際学部現代英語学科1年)	2011/02～ 2011/04	Meet My Friend (トルコ)	現地中高生への日本文化教育
竹中美咲	南山大学(外国語学部英米学科2年)	2011/02～ 2011/04	GROW NATIONAL PROJECT (ルーマニア)	現地の学生に英語を教えるなどの教育支援
吉田麗美	名城大学(人間学部人間学科3年)	2011/02～ 2011/04	Childline Uganda (ウガンダ)	現地中高生に対するHIV教育
孫思叡	南山大学経済学研究科(経済学専攻1年)	2011/02～ 2011/03	Make me shine (カンボジア)	現地ビジネス発展のための企画立案・運営
町田潤子	南山大学(外国語学部英米学科3年)	2010/12～ 2011/04	HONGAN TEXTILE (トルコ)	海外への商品輸出サポート 日本へ商品の輸出を始めるためのマーケティング調査

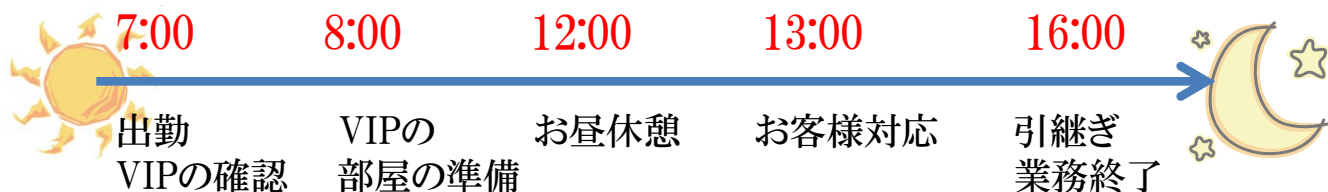
研修レポート

INTERNSHIP REPORT



研修生	兼田純
大学名	名古屋外国語大学 (外国語学部英米語学科3年)
期間	2010/07～2011/01
研修先 (所在国)	Bukit Jambul Hotel (マレーシア)
研修内容	接客、その他お客様へのサービス全般

研修生のある一日



マレーシア研修体験記

私は、様々な文化・価値観に触れ、自分の視野を広げるため、自己成長のために、海外インターンシップに挑戦しました。

研修先のホテルでは、宿泊部と営業部で働かせていただきました。宿泊部では、コンシェルジュとして、主にVIPの対応をしていました。VIPのお客様が宿泊される部屋のチェック、フルーツ・花の準備、お客様の到着時のチェックイン、エスコートなどをしました。準備は自分がリーダーとして受付、ルームサービス、ハウスキーピングと連帯で行いました。営業部では営業のアシスタント、日本語のホテル案内の作成、メール・書類作成、電話対応などをしました。両方の部署で最も学んだことは、他の部署、そして部署内でのスタッフとの円滑なコミュニケーション・チームワークの重要性です。

インターンシップを終えた今は、他の学生が新しいことに挑戦し、成長出来るチャンスをつかむきっかけになればと思い、自身のこの経験を発信する活動に尽力してまいりたいと考えています。

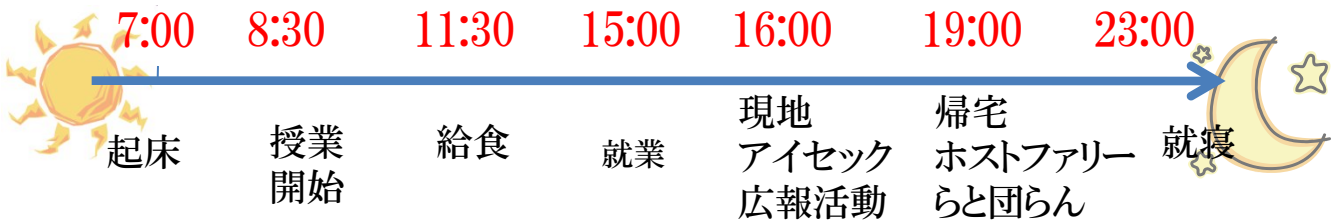
研修レポート

INTERNSHIP REPORT



研修生	梶並瑞穂
大学名	名古屋外国語大学 (外国語学部英米語学科1年)
期間	2011/02～2011/04
研修先 (所在国)	Meet My Friend (トルコ)
研修内容	現地中高生への日本文化教育

研修生のある一日



将来のための大きな土台に

私は2ヶ月間トルコの様々な高校を訪ね、日本文化を教えるという教育系インターンシップに参加しました。生徒たちから思いもよらない質問を受け、自国についてもっと勉強する必要性を感じると同時に、様々な文化や価値観を持つ人々と接する中で人種の枠を越えて「人間」という存在そのものについて考えさせられる瞬間がとても多かったです。

このインターンシップに参加しようと思ったきっかけは、大学で英語や異文化の勉強を積み重ねるうちに実際に自分の五感で学んでみたいと強く思うようになったこと、また、自己成長だけでなく、単なる旅行や語学研修では得られない、社会貢献や現地の人の接触機会により生まれる相乗効果を得たいと思ったことです。

第一の目的はより広い国際的視野を得るということでした。というのも、私には、日本を出て日本のために何か力を発揮したいという夢があるからです。初めての海外ということもあって困難なこともありましたが、どんな些細なことも自分の未開発な国際感覚を刺激し、将来に役立つ大きな土台になってくれたと感じています。

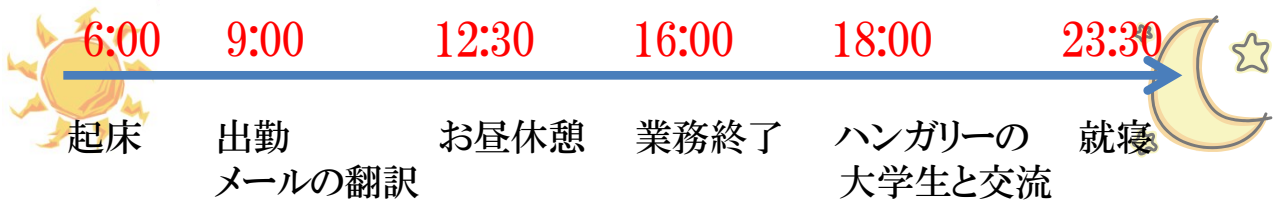
研修レポート

INTERNSHIP REPORT



研修生	友永絵里
大学名	名古屋外国語大学 (現代国際学部現代英語学科2年)
期間	2011/01～2012/01
研修先 (所在国)	Gala Tours (ハンガリー)
研修内容	旅行業務、通訳、日本語の書類を英訳 など

研修生のある一日



これからの私を輝かせる貴重な経験

私がこのインターンシップに応募した理由は、英語を使って仕事をする経験も、一人で海外に住むことも、きっと大学生である今しかできない、そして自分の将来に絶対にプラスになる、と考えたからです。

仕事の内容も覚えて余裕ができてきた今は、いつもの仕事+αができるように、日々頑張っています。決して忙しくはない仕事ですが、新たな発見や、喜びもある、とてもやりがいのある仕事です。

なんとなく過ごしていたら、瞬く間に過ぎ去ってしまう、ハンガリーでの貴重な時間。絶対に無駄にしないよう、挑戦し続けます。研修で何を得たかは、きっと帰国してから分かるのではないかと思います。困難なこと、不可能に思えることに出会った時に、私には前向きに解決する強さがある。仕事での経験も、研修を経て得であろう自信も、きっとこれからの自分を輝かせる、私はそう信じています。

アイザック様ラーニングイベント

LEARNING EVENT WITH ISAAC



イベント開催日時・場所	1月30日(日) 北生涯学習センター
開催目的	参加者に英語を学び、話すきっかけを提供するとともに、研修生と触れ合いの機会を設けるため。
協力してくださった方	株式会社アイザック様
イベント参加者数	33名
イベントの概要	第一部:アイザック講師ロバート様による英語プレゼンテーション講座。 第二部:研修生体験交流会として、研修生によるパネルディスカッション。

研修生(川島さん)の声

とてもよい機会に参加させていただき、ありがとうございました。このように英語を用いてプレゼンテーションする機会はなかなかないですし、何より他の研修生の方の研修に対する思いや現在の状況を知ることができたためよかったです。



アイザックディレクター鈴木英敏様の声

今回のイベントにおきましては、企画の準備や、学生が英語を話している様子を見ることができ、楽しかったです。メンバーのみなさんの英語能力につきましてはまだまだ伸びる余地がありますが、英語を話すきっかけ作りができたという点においては、本イベントの目的は達成されたと思います。学生のみなさんには、このような機会を通して他者から話を聞いて視野を広げ、将来について考えることを大切にしてほしいですね。

外部関係局活動報告

ACTIVITY REPORT OF EXTERNAL RELATIONS



説明責任を果たすために

平素より活動へのご協力、誠にありがとうございます。

2010年度外部関係局では、さまざまな形でご協力くださっている外部の皆様へ説明責任を果たすべく、活動して参りました。

その一環として、例年、年に2回の活動報告にお伺いしております。その際に使用する活動報告資料を見直し・充実化を図り、この2010年度 Annual Reportの発行をもちまして完成とさせていただきますが、いかがでしょうか。より研修生やメンバーの活動が伝わる資料になっていましたら幸いです。

また、新規でホームステイ契約を1件のご家庭と結ぶことができました。既存のホームステイ協力家庭に対しての活動報告レポートの作成も致しました。そして、近年卒業されたOBの方々をお呼びしたOB会を開き、メンバーにとって新鮮な視点を得ることができ、有益な機会となりました。

今年度もより多くの方々にご理解をいただけますよう、積極的に活動に励んで参ります。今後ともご協力の宜しくお願い致します。

文責)外部関係局局長 増木明日香

2010年度OB会



財務局活動報告

ACTIVITY REPORT OF FINANCE



協働～財務を魅せることによる委員会活動の効率化～

平素は格別のご理解、ご指導いただきまして誠にありがとうございます。アイセック南山大学委員会の2010年度の財政報告をさせていただきます。次ページに、貸借対照表と収支計算書を掲載させていただいたのでご覧ください。

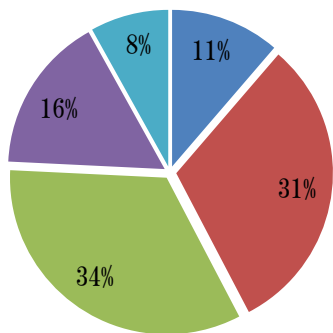
支出の部に関しましては、旅費交通費、消耗品費、法人への維持管理費用負担金費用が大きく割合を占めています。積立金引当金支出に関しましては、今後、私達が活動していく中で必要となる品等を購入するために発生しております。

毎年、このように私達が活動できますのも皆様のご協力があるからこそだと思っております。皆様の御協力に応えることができるように今後とも尽力して参ります。

今後とも、アイセックに対してのご理解と、ご協力の程よろしくお願い致します。

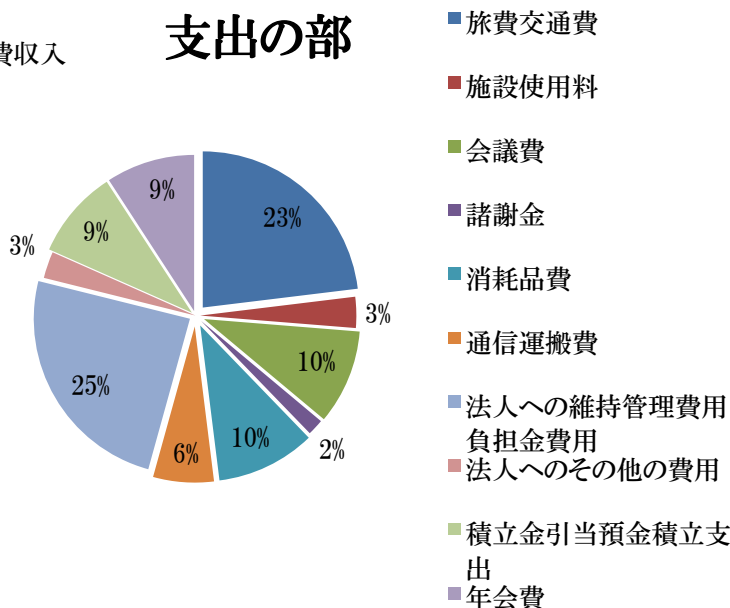
文責) 経理責任者 伊藤友一

収入の部



- 海外研修生受入事業委託収入
- 海外研修生送出事業委託収入
- 学生会員会費収入
- 賛助会員会費収入
- 寄付金収入

支出の部



- 旅費交通費
- 施設使用料
- 会議費
- 諸謝金
- 消耗品費
- 通信運搬費
- 法人への維持管理費用負担金費用
- 法人へのその他の費用
- 積立金引当預金積立支出
- 年会費

貸借対照表

BALANCE SHEET

平成二十二年度 南山委員会

委員会会計 財務決算報告

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金		預り金	
普通預金	509,441	借入金	
定期預金		法人からの借入金	24,000
有価証券		現金過不足	
立替金		源泉不明金	
法人への貸付金			
保証金		負債合計	24,000
基本金引当預金	400,000	正味財産額	1,246,531
基本金引当投資有価証券		(うち基本金)	400,000
積立金引当預金	361,090	(うち積立金)	361,090
積立金引当投資有価証券		(うち企画準備金)	
用途不明金		(うち当期正味財産増減額)	243,070
資産合計	1,270,531	正味財産合計	1,246,531
借方合計	1,270,531	貸方合計	1,270,531

NZ財務決算報告(貸借対照表)

以上のようにご報告致します。

委員長 西岡綾

経理責任者 伊藤友一

内部監査人

収支計算書

INCOME ACCOUNT STATEMENT

自：平成22年4月1日 至：平成23年3月31日

(単位：円)

項 目	決算額	予算額	差額	備考
1. 収入の部				
海外研修生受入事業委託収入	140,000	105,000	35,000	
海外研修生送出事業委託収入	384,000	264,000	120,000	
学生会員会費収入	414,000	288,000	126,000	
賛助会員会費収入	200,000	200,000		
寄付金収入	100,000	180,000	▲ 80,000	
補助金等収入				
企画賛助収入				
広告賛助収入				
法人からの収入				
基本金引当預金取崩収入				
基本金引当投資有価証券売却収入				
積立金引当預金取崩収入				
積立金引当投資有価証券売却収入				
保証金戻り収入				
基本財産運用収入	224	1,855	▲ 1,631	
雑収入	372	850	▲ 478	
当期収入合計	1,238,596	1,039,705	198,891	
前期繰越収支差額	342,371	342,371		
収入合計	1,580,967	1,382,076	198,891	

NZ財務決算報告(収支計算書・収入の部)

収支計算書

EXPENDITURE ACCOUNT STATEMENT

自：平成22年4月1日 至：平成23年3月31日

(単位：円)

項目	決算額	予算額	差額	備考
2. 支出の部				
印刷製本費				
旅費交通費 (1)	251,280	475,530	▲ 224,250	
施設使用料	34,900	21,600	13,300	
会議費	106,800	121,200	▲ 14,400	
委託費 (2)	1,344		1,344	
諸謝金	18,301	13,710	4,591	
飲食費				
宿泊費				
消耗品費	111,808	44,778	67,030	
什器備品費				
書籍雑誌費				
通信運搬費	68,345	56,200	12,145	
光熱水料費				
賃借料				
保険料				
会員加盟費				
年会費	100,000	100,000		
法人への維持管理費用負担金費用 (3)	267,708	344,787	▲ 77,079	
法人へのその他の費用 (4)	30,000		30,000	
保証金支払支出				
基本金引当預金積立支出				
基本金引当投資有価証券購入支出				
積立金引当預金積立支出 (5)	100,000		100,000	
積立金引当投資有価証券購入支出				
支払手数料	5,040	4,515	525	
雑費				
当期支出合計	1,095,526	1,182,320	▲ 86,794	
当期収支差額	143,070	▲ 142,615	285,685	
次期繰越収支差額	485,441	199,756	285,685	

NZ財務決算報告(収支計算書・支出の部)

注：(1)定期券による乗り越し精算利用のため

(2)年賀状作成を企業に委託したため

(3)法人への維持管理費用：アイセックジャパンの事務費(国内会議運営費)

(4)中部3委員会によるフリーペーパー企画への賛助のため

(5)学生会員会費収入の増収、旅費交通費支出抑制により余剰に発生した普通預金を、今後の有事に積み立てるため

eXchange Reviewing Summit

～今、海外インターンシップを考える～

イベント開催日時・場所	11月6日(土)
開催目的	①海外インターンシップ価値の見直し ②ステイクホルダーの方への アイセックの研修の再発信 ③アイセックを通じたネットワークの形成
協力してくださった方	福島様(名古屋商工会議所 企画振興部プロジェクト推進グループ主任調査役) 堀場様 (オンライン英会話スクールバリューイングリッシュ代表) 宮川公平様,神谷英泰様,内林卓郎様 (海外インターンシッププログラム選考面接官) 鈴木あゆ美様(研修参加生) 葦沢大様(研修参加生) 高田功太様(研修参加生) Vu Thi Thu Trang様 Dang Thu Giang様(株式会社槌屋様研修生) 蛭沢美知,佐野真理(アイセック担当者)
イベント参加者数	56名(・アイセック南山大学委員会メンバー:36名 ・コンテンツ協力者:12名 ・一般参加:8名)
イベントの概要	海外インターンシップが『今の社会でどのような役割を果たしているのか』をコンセプトとした、協力外部様による基調講演、研修生による体験交流会、また研修企画に関するワークショップ。



←福島様によるご講演のようす。

堀場様によるご講演のようす。→



【第一部：基調講演】



-実施概要-

『グローバルな舞台で活躍するには』というテーマにて、実際に海外の舞台で活躍してこられた、堀場様(オンライン英会話スクールバリューイングリッシュ代表)、福島様(名古屋商工会議所 企画振興部プロジェクト推進グループ主任調査役)のお二方に自らの経験を踏まえたご講演をしていただきました。

-成果-

ご講演を受けて、メンバーからは、「グローバルな人材になることの重要性や楽しさを理解することができた」や、「英語へのコンプレックスを克服したい」などの声を聞きました。メンバー1人1人が、グローバルリーダーの輩出する団体の一員だということを自覚し、今後の活動のさらなる発展に活かしていきたいと考えております。

【第二部：体験共有会】

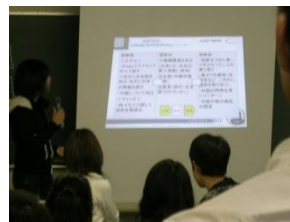


-実施概要-

海外インターンシップに参加された日本人学生、海外から日本に来日された研修生、海外インターンシッププログラム選考面接官の方々にアイセックに対する思い、自らの経験、その経験が現在にどのように活かしているかなどを話していただきました。



【第三部：研修企画ワークショップ】



↑ワークショップのようす

-実施概要-

参加していただいた企業様や研修生の方とアイセックメンバーとで、複数のグループに分かれ、ワーク形式で海外インターンシップを企画していただきました。

具体的内容と致しましては、仮想の研修生の参加目的や研修後の理想像を想定して、その目的や理想像を達成するための効果的な研修前・中・後の機会を考えていただきました。最後には、2つのグループの方に話し合った内容をスライドにまとめ、参加者の前で発表していただきました。

-成果-

参加者からは、「企業や海外研修生の方と協同することで、よりコミュニケーションを取ることができた」などの声を聞くことができました。ここで得た、アイデアをアイセックメンバーが日頃のインターンシップ運営の中で活かしていくことで、より質の高いインターンシップを生み出すことができると考えております。

国内会議

NATIONAL CONFERENCE

会議名 全国監査
参加者 全国の各委員会の経理責任者
日時 2010/5/3～5/5
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 全国の経理責任者が集まって、昨年度の財務取引についての監査を行いました。
正しく会計処理が行われているかどうかを、監査担当者が監査をしたあと、監査法人による監査を受けます。



会議名 夏期国内総会
参加者 全国の各委員会の委員長
日時 2010/06/11～06/14
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 昨年度の活動の振り返りや、今年度の活動方針や予算の承認を行いました。



会議名 China Leadership Development Seminar
2009 in 京都
参加者 中国人研修生及びアイセックメンバー
日時 2010/08/13～08/16
場所 京都
内容 全国から来る中国人研修生とアイセックメンバーが京都に集まりテーブルなしの熱く意義のある議論と、京都観光を中心とした交流を3泊4日の合宿形式で行いました。



会議名 夏期National Leadership Development Seminar
参加者 全国のアイセックメンバー100名
日時 2010/09/01～09/10
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 全国のアイセックのメンバーが集まって、今後のアイセック・ジャパンの行く末を見据え、海外インターンシップの意義を深く探求するために、上級生下級生に分かれてトレーニングを行い、それぞれ研修を企画しました。



国内会議

NATIONAL CONFERENCE

会議名 **秋期国内総会**
参加者 全国のアイセック委員長及び来期執行部メンバー
日時 2010/10/06~10/09
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 アイセック・ジャパン次年度専務理事選挙が行われま
した。2009年度中間活動報告や後期活動方針の発
表も行われ、半年間の活動を見直す場となりました。
この会期中に中間監査も同時に実施されました。



会議名 **冬期National Leadership Development Seminar**
参加者 全国のアイセックメンバー
日時 2010/12/22~12/26
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 次年度のアイセックを中心に担うメンバーを集め、
活動に必要な基礎的な知識や委員会運営について
学び、様々なトレーニングを積むことを目的として開
催されました。トレーニングを通じて今後のアイセック
を担う人材を育成するとともに、次年度を中心となっ
て担うメンバーの交流の場となりました。

会議名 **春期国内総会**
参加者 全国のアイセックメンバー
日時 2011/03/10~03/14
場所 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
内容 今年度アイセックジャパンの活動を振り返り、次年
度アイセックジャパンの活動方針を審議するととも
に、次年度委員会執行部のトレーニングを目的に
開催されました。次年度の基本的方針と次年アイ
セックジャパン執行部が承認されました。



前期活動報告

THE FIRST TERM REPORT

4月

第一回定例総会
海外インターンシップ説明会(金城学院大学)



5月

全国監査
海外インターンシップ説明会(名古屋外国語大学)
Central Induction Camp (一年生育成イベント)
中部地区OBサロン

6月

夏期国内総会
研修生兼田さん研修準備会
研修生伊藤さん、羽入田さん研修報告会



7月

安井家具株式会社様研修開始(馬さん)
馬さん所信表明会
海外インターンシップ説明会(南山大学瀬戸キャンパス)
研修生送り出し(兼田さん・久村さん・大塚さん)
久村さん研修準備会



8月

安井家具株式会社様研修生レセプションイベント
(受け入れ事業局イベント)
CHILDS
前期活動振り返り・後期活動計画策定合宿
近藤産興株式会社様見学会
地区監査
中部地区OBサロン
研修生石田さん帰国
研修生馬さん帰国
良房さん研修報告会



9月

安井家具株式会社様ファニチャードーム見学会
第二回定例総会
研修生大塚さん帰国
夏期NLDS(全国のメンバー育成イベント)

10月

秋期国内総会(中間決算監査、次年度アイセック・ジャパン事務局長選出選挙)
株式会社榎屋様研修開始(ザンさん・チャンさん)
チャンさん・ザンさん所信表明会
海外インターンシップ説明会開催
(南山大学名古屋キャンパス・名古屋外国語大学)

後期活動報告

THE SECOND TERM REPORT



11月

eXchange Reviewing Summit
～今、海外インターンシップを考える～
アイセック南山大学委員会OB会



12月

中部地区OBサロン
委員長選挙
研修生町田さん研修準備会
研修生町田さん出国
チャンさん・ザンさん研修報告会
冬季NLDS(次期幹部育成トレーニング合宿)



1月

研修生吉田さん、梶並さん、友永さん研修準備会
研修生吉田さん、友永さん出国
次期幹部育成セミナー
株式会社エイチーム様研修開始(マッティンさん)
研修生英語学習イベント
(株式会社アイザック様協力イベント)
マッティンさん所信表明会



2月

研修生孫さん、竹中さん、梶並さん出国
中部地区OBサロン
次年度年間活動計画策定合宿
研修生久村さん、吉田さん帰国



3月

研修生川島さん研修準備会
春期国内総会
株式会社エイチーム様レセプションイベント
第三回定例総会
研修生川島さん出国
研修生兼田さん帰国



協力外部一覽

PARTNERS

顧問

名古屋商工会議所
愛知県経営者協会
中部経済同友会
社団法人中部産業連盟
社団法人中部経済連合会
財団法人中部生産性本部

専務理事
専務理事兼事務局長
常務理事兼事務局
副会長
副会長待遇専務理事
専務理事

細谷 考行
柴山 忠範
岡部 年彦
竹内 弘之
木下 喜揚
河合 章

大学理事

南山大学
南山大学

経済学部教授
経営学部教授

花井 敏
南川和充

顧問

南山大学

学長

ミカエル・カルマノ

他大学協力者

愛知学院大学
愛知大学
名城大学
金城学院大学
名古屋外国語大学
名古屋外国語大学

経営学部教授
現代中国学部准教授
経営学部教授
現代文化学部教授
現代国際学部講師
外国語学部英米語学科准教授

飯島正樹
藤森 猛
大西幹弘
足立文彦
宮川公平
宇治谷映子

(敬称略・順不同)

協力企業一覧

PARTNERS

賛助企業

株式会社榎屋

株式会社 榎屋

吉岡電気工業株式会社



安井家具株式会社

寄付金企業

ホーユー株式会社



近藤産興株式会社

WOOD WORKS KYOEI 株式会社



株式会社アイザック



太平洋精工株式会社

受け入れ同意企業

株式会社エイチーム

東海興業株式会社

株式会社榎屋

安井家具株式会社

委員会概要

OUTLINE OF COMMITTEE

執行部メンバー

委員長	南山大学経営学部経営学科3年	西岡綾
副委員長	南山大学総合政策学部総合政策学科2年	林光人
受け入れ事業局局長	南山大学法学部法律学科2年	西野雄太
送り出し事業局局長	南山大学外国語学部英米学科2年	佐々木菜々子
外部関係局局長	南山大学経済学部経済学科2年	増木明日香
経理責任者	南山大学経営学部経営学科1年	伊藤友一

メンバー数 62名

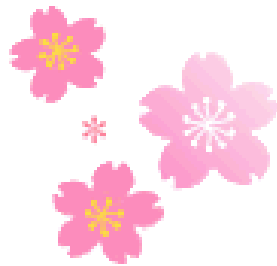
アイセック南山大学委員会

住所 〒466-8673
名古屋市昭和区山里18
南山大学クラブハウス内



E-Mail nanzan@aiesec.jp
HP <http://www.aiesec.jp>

※何か資料送付等がございましたら、宛先に「アイセック」とご記入くださいませ。



Association Internationale des Etudiants
en Sciences Economiques et Commerciales

発行日	2011年5月16日
発行団体	特定非営利活動法人アイセック・ジャパン 会員団体アイセック南山大学委員会
発行責任者	2010年度 委員長 西岡綾(経営学部経営学科)
編集者	2010年度 外部関係局